

コミュニティ醸成空間の調査・研究

団地のオープンスペースを活用したコミュニティ醸成空間の設計手法検討

公的賃貸住宅の多くは、従来から団地内集会所や広場等の人が集まるオープンスペース、共同花壇や街角コーナー、ピロティ内のベンチ等のコミュニティスペースなどの居住者の交流を目的とした空間創出がなされている。

一方で、これらの空間は本来の意図通り使われていない空間もあり、団地再生を行っていく上では、これらの資源を活かし、これまで以上にコミュニティ醸成に向けたハード・ソフト両面からの取組みが求められている。

本調査では、団地内の資源を活かした様々な公的賃貸住宅、民間集合住宅等のコミュニティ醸成空間やオープンスペースの再生事例等の調査を行い、調査結果を踏まえた試行を行いながら、コミュニティ醸成空間の設計手法の検討を行った。

所在地 東京都近郊

工期 平成25年7月～平成27年3月